

## 田村市指定天然記念物

すわじんじゃ

ろくごうしみず

## 諏訪神社のあかぎと六郷清水



田村市滝根町広瀬字諏訪地内に小野六郷六諏訪のひとつとされる広瀬諏訪神社があり、その創建は不詳ですが、江戸時代には諏訪大明神と呼ばれていました。

神社鳥居脇に4本のあかぎ（イチイ）があります。樹齢は約400年。全体の枝張りは約13mで、これほどの樹勢を誇るあかぎは県内でも珍しく、貴重な天然記念物です。

あかぎの根元には六郷清水と呼ばれる清水が昔から湧いていて、坂上田村麻呂が東征の折、その清水を飲んで渴きをいやしたという伝説や小野篁が六郷清水と名付けたという伝説が残っています。